

杉浦慶侘写真展

―野生の信仰―

2026
9/12 (土)

10/4 (日)

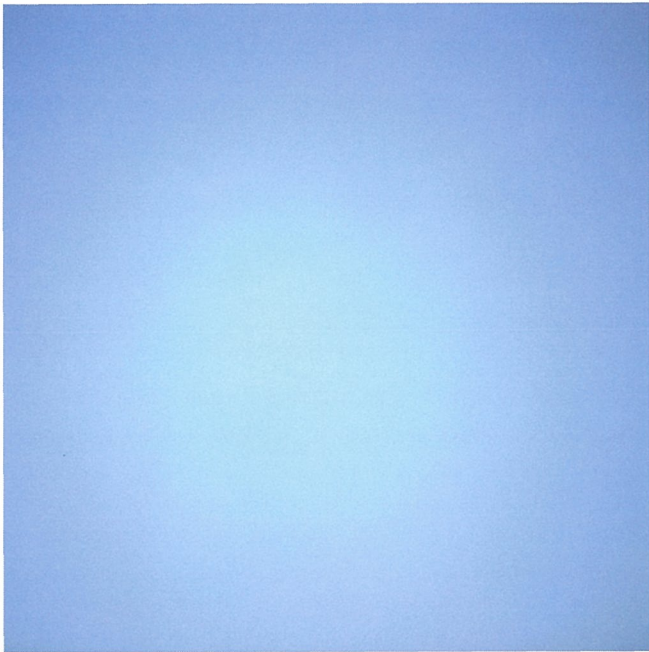
10時〜16時30分 | 水曜休館
勝山文化往来館ひしおホール
岡山県真庭市勝山162-13
入場料300円・中学生以下無料



杉浦慶侘写真展

―野生の信仰―

2026年9月12日(土)〜10月4日(日)
10時〜16時30分 | 水曜休館
勝山文化往来館ひしおホール
岡山県真庭市勝山162-13
入場料300円・中学生以下無料



野生の信仰 No. 1



御霊 (メタファー)

自然と人間の関係性を一人の生活者の視点から捉えるとき、そこにあるのは「人間」と「自然」という単純な二項対立ではなく、アメーバのようなもので両者は分かち難く繋がれているように思う。では、そのアメーバとは一体何か。

夜、風をうけて大きく唸る森を一人で前にすると人間は決して自然の支配者などではないことに気づく。むしろ、その森の中に自分の一部が含まれているようにさえ思う。

かつて人々は自然の中に霊的な存在を見出した。現代に生きる我々はどうか。[田]が放つ眩い光でもって闇は駆逐され、神は死んで久しい。

そこで今、私たちが忘却しつつある感覚を再び呼び覚ます。

「人間」と「自然」を繋ぐアメーバ。それは我々の記憶の奥底で眠る自然への「畏れ」の感覚そのものであり、この作品展はあなたのそれを呼び起こす一種の実験装置である。

杉浦慶侘



杉浦慶侘
SUGIURA KEITA

作家プロフィール

1980年岡山県津山市生まれ。
写真作家。

自ら育った土地である岡山での撮影にこだわり「人間と自然の関係性」をテーマに活動を続ける。現在は人工林の山を中心に撮影し、人間によって造られた奇妙な自然のあり方に関心を寄せ制作に取り組んでいる。

【主な個展】

- 2010 農村の意匠 奈義町現代美術館(岡山)、京都万華鏡ミュージアム(京都)
- 2010 Daydream Max Protech Gallery(ニューヨーク、米国)
- 2010 私の部屋 勝山文化往来館ひしお(岡山)
- 2015 春、死なむ CCCCD(岡山)
- 2018 「のしかた」 勝央美術文学館(岡山)・GALLERY CLASS(奈良)
- 2025 杉浦慶侘写真展 エレファントギャラリー(岡山)

【主なグループ展】

- 2008 GEISAI miami PULSE ART FAIR(フロリダ、米国)
- 2009 Project Room - Keita Sugiura - Pinchuk Art Center (キウウ、ウクライナ)
- 2023 アートの今・岡山 2023-2024『旅』(岡山)
- 2024 森の芸術祭(岡山)

【受賞歴】

- 2008 GEISAI MUSEUM #2 ヴィクター・ベンチュック賞(東京)
- 2009 第2回岡山県新進美術家育成「一氏賞」大賞(岡山)
- 2010 福武文化奨励賞 福武文化財団(岡山)

オープニング対談

2026年9月12日(土) 14:00〜 | 要入場料

杉浦慶侘 & 和田吉弘

作品解説をおこないます。



和田吉弘 WADA YOSHIHIRO

プロフィール

岡山県出身。デザイン事務所ルート・アンド・アソシエイツ(ROUTE & ASSOCIATES Inc.)代表。パンフレット、新聞、Web、ロゴなどのビジュアルデザインやプランニングを幅広く手がけている。2025年より岡山市大雲寺に「エレファントギャラリー」を開設し、岡山ゆかりの作家を中心にジャンルにとらわれない表現を発信し注目を集めている。

展示協力：木工

中村保政

NAKAMURA YASUMASA



プロフィール

美作市在住

1951年生まれ。25歳からミニ社をつくる。

現在50年間で作ってきた作品は約70体になる。



勝山文化往来館 ひしお

〒717-0013 岡山県真庭市勝山 162-3

tel & fax : 0867-44-5880

URL : <http://hishioarts.com>

主催：特定非営利活動法人 勝山・町並み委員会